

■その他（自由回答）：大玉村の農業振興についてご意見、ご要望がございましたらご記入ください。

《農家》

- ・農業従事者の高齢化は待ったなし。遅きにした感もありますが、放棄地が増えて景観も心配。計画的に急いで進める必要があるのではないかな。
- ・現状の農業が続くのはせいぜい10年程度ではないのか。現状を維持するのであれば受託できる中核農業の育成や、法人化を視野に入れ、将来を見据えた形にすべきではないでしょうか。
- ・大いに公社の実施事業に期待している。農作業の受委託事業への関わりは早急を要す。ここ4～5年で高齢者の農業世帯は、耕作を放棄する現状であり、村政での危機が到来する。

《非農家》

- ・まずは現状がよくわからないので、広報などで現在の活動状況や、どのような問題があるのか、など知らせて頂けるとよいと思います。それを元に自分はどんな風に関われるのかなど考えたいと思います。
- ・地元農業を盛り上げるためには、今以上に子供たちに農業のすばらしさを教え、農業への敷居を下げていく必要があります。学校での経験の他にも、定期的に農業体験を試みてはどうですか？
- ・食生活に直結する農業は、これからの時代にとっても大事です。担い手育成、家族農業者への支援事業、耕作放棄地、荒廃森林、たくさん問題がありますが、国や大玉村に頑張って欲しいです。宅地が広がるのは良い事ですが、田畑がなくなっている事はとても心苦しいです。

他、多数のご意見・ご要望をいただいております。

大玉村農業サポートセンターについて

大玉村の地域農業の活性化と振興に取り組む拠点施設として、令和4年4月1日より「大玉村農業サポートセンター」を開設しております。また、サポートセンター内には「大玉村農業振興公社」が入所しており、本村農業の振興に向け、様々な課題を踏まえ、地域農業の振興・維持・発展に寄与する組織として、位置付けております。地域農業の困りごと等ございましたら、ぜひご相談ください。

【営業時間】午前8時30分から午後5時15分まで

※土・日・祝日を除く

【場所】大玉村大山字谷地116-4

(旧JAふくしま未来 安達地区畜産センター)

【電話番号】0243-24-5526

【FAX】0243-24-5527

【メール】otama-noukousha@otama-agri.jp

「農業の現状に関するアンケート調査」

結果概要

大玉村
令和4年9月

1 調査の概要

■調査の目的

本調査は、農家・非農家を問わず大玉村の農業の現状を把握するため全世帯を対象に調査し、農業振興地域における優良農地の確保・保全において、大玉村と大玉村農業振興公社の取り組む事業を適切なものにすることを目的とする。

■調査対象

大玉村全世帯（2,244世帯）

■配布方法

区長による全戸配布

■回収方法

①QRコード読み取りでの回答 ②返信用封筒にて郵送 ③FAXにて送信 ④直接持参

■調査期間

令和4年7月5日（火）～7月26日（火）

■アンケート結果の概要

今回の回答者は、非農家が49.9%、農家が50.1%であり、それぞれの立場からの回答をいただいた。非農家は86.2%の方が「農業に興味・関心がある」と回答し、中でも「家庭菜園程度の農業」に興味がある方は55.6%と農業への関心度が高い結果となった。また、農家は50.6%の方が「後継者が決まっていない」と回答し、5年後に「農業をやめたい・縮小したい」と回答した方は41.5%と後継者の確保・農業の継承が今後の課題として見えている。

公社へ期待する事業については、「耕作放棄地や荒廃森林の対策に関する事業」が15.3%と一番多く、次いで「農作業の受委託に関する事業」が11.7%となり、先述した課題の重要な対応策として期待されている。

2 アンケート調査結果の詳細

※本調査結果の詳細については、部分的に抜粋してまとめております。「アンケート調査結果全体版」をご覧になりたい方は、大玉村ホームページ（以下QRコード、URL）にてご覧いただくか、大玉村役場産業課（24-8107）、もしくは大玉村農業振興公社（24-5526）の窓口にてお渡しいたしますので、必要な方は事前にご連絡ください。

《インターネットで検索》 「大玉村ホームページ」 → 「村からのお知らせ」
→ 「農業の現状に関するアンケート調査」結果報告書について



《QRコード》

《URL》 <https://www.vill.otama.fukushima.jp/oshirase/>

※QRコードの読み込み、又はURLを入力 → 「村からのお知らせ」
→ 「農業の現状に関するアンケート調査」結果報告書について

